

# 1 平成27年度 学校経営管理全体計画(構想)

学校教育目標  
「自分で考えて行動し、解決できる子の育成」

重点目標

自ら進んで学習する子 (主体的な学び)	自分も相手も大切に する子 (協働的な学び)	ねばり強くやり抜く子 (学びのスタミナ)
○進んで読書する子 ○よい姿勢で学習する子(立腰) ○聞こえる声で発表する子	○進んであいさつする子 ○時間を守る子 ○はき物をそろえる子	○自ら進んで運動する子 ○元気に遊ぶ子 ○そうじをがんばる子

具体的方策

図書館活用の取組(校内研究・学校経営の根幹とする)

- 月1回の図書館活用委員会の開催……学年代表者で月指導計画を交流
- 学期1回の発表の場の設定……自ら学び発表する力の育成

<b>学力向上プロジェクト</b> <ul style="list-style-type: none"><li>○調べまとめる 図書館を積極的に活用し読書・調べ学習を推進する。</li><li>○よい姿勢 立腰タイムで姿勢と心を整える。</li><li>○聞こえる声で発表 朝の会等にスピーチタイムを設け相手に伝わるように話させる。</li></ul>	<b>道徳力向上プロジェクト</b> <ul style="list-style-type: none"><li>○「私たちの道徳」を活用し、ねらいに即した学習を展開する。</li><li>○進んであいさつ 「挨拶の実を实らせよう」に取り組み、掲示や全校集会で発表を行う。</li><li>○時間を守る 音楽やチャイムの合図で5分前行動を意識化させる。</li></ul>	<b>体力向上プロジェクト</b> <ul style="list-style-type: none"><li>○自ら進んで運動 「ステップアップタイム」の取組 ・週1回びわ湖一周マラソン実施 ・週1回学年部毎に体力作り運動</li><li>○元気に学級遊び ・全学年週1回以上の学級遊び ・柳沢運動教室、ドッジボールコートや卓球台等運動環境の整備</li></ul>
--	--	--

地域に開き信頼される学校づくりの推進

- 学校運営協議会との協議を深め、目指す子どもの姿を一層明確にする。
- 学校支援ボランティアの活動が学校教育目標に相応した活動となるよう理解と協力を求める。
- 学校評価で指摘された保護者や地域住民の声を真摯に受け止め、積極的に改善を図る。

教職員の姿勢

- 全職員が共通理解のもと知恵を出し合い、チームで課題解決と指導に当たる。
- 子どもとともに行動し、あいさつ、言葉遣い、整理整頓など範を示す。
- 保護者の心情理解に努め、子育ての課題を共有し、同一歩調で子どもを育む。

児童の実態

- 明るく素直で指示されたことにまじめに取り組める。
- 人なつっこく男女の仲がよい
- 自分で判断して行動したり解決したりできない児童が多い。
- あいさつができない児童やコミュニケーションがとりにくい児童が増えている。
- 人前で話すことが苦手な児童や声が小さい児童がいる。

地域の特徴

- 高月地区の中心部に位置し、豊かな田園風景が広がっているが、近年多くの企業が進出している。
- 交通の便がよくなり量販店なども多く、生活しやすい地域であり、他地域から移住してくる家族も多い。
- 教育への関心が強く、学校に対して協力的である。